
不器用な心

ふかとも

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

不器用な心

【Nコード】

N1072D

【作者名】

ふかとも

【あらすじ】

僕が思いついた言葉を繋いで作った詩です。多めに改行している所は前後で元々違う詩でしたが投稿の都合上二つ一気に載せました。二つとも少し共通点があるのであまり違和感は無く読めるかもしれないです。詩としてはまだまだです。（元々歌詞用に作ったため）

愛してる何て言いたくないよ。その一言で君は何処かに行ってしまう
いそうだから。

一緒に笑ったり、泣いたり、喧嘩したりもあつたけどやっぱりお前
が一番なんだ。あの時お前が言った『さよなら』の意味が未だに分
からなくて…。

自分の正直な気持ちが出てこないよ。黙ったままで君の背中を見送
った。

愛してる何て言いたくないよ。君にもう追いつけなくなる気がする
から。

君の小さい背中を見送った後の僕はきつと君の背中より小さかった。

お前が残した最後の言葉。『さよなら』の意味を考えてみるんだ。
希望のある言葉なら良いんだけどね。僕にはそう捉える事は出来な
いよ。

もう今さらかもしれないけれど、君の小さな背中にこう言うよ。

『さよなら』なんて言わせないよ。まだ僕達頑張れるだろ。また喧
嘩したり笑ったりしたいよ。言葉を希望に変えたいんだ。過去の自
分の決別の言葉に…。

何年経っても、何秒経っても、経った事には変わらない。だから、後悔だけはすんな。

何年経っても、何分経っても、貴方の悲しみは消えないのか？僕が癒せたらいいんだけど…。

泣きじゃくる貴方の横顔に何故か暖かさを感じる僕。何か矛盾してるけど、僕の中では正論なんだ。

貴方の涙を軽く拭いて頭をそつと撫でてみる。そこに感じるのは懐かしさだった。

何年経っても、何時間経っても、貴方の暖かさは忘れられない。

何年経っても、幾つ季節が過ぎても、感じるのは貴方の優しさ。

笑った貴方の横顔にさらに増した暖かさ。貴方自体が僕にとっての太陽なんだろう。

貴方の笑顔の中から出て来る言葉は『ありがとう』。その言葉のお陰で僕も君の太陽に成れた気がした。

何十年経っても、何万年経っても、貴方と一緒に居たいと思う。

いくら時が経っても、世界が壊れてしまおうとも、僕が貴方を守って行くから。

そのガラスのような心を。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1072d/>

不器用な心

2010年12月11日13時13分発行